

写真・浅野敦



“ぶんらく”

探ろ知ったら

おもしろおまつせ

『大坂』の町人文化の中心的な伝統芸能「文楽」をもっと深く学んでみませんか？

中央区ゆかりの演目解説を聴いて、実演を観て

普段立入る機会のない舞台製作現場を見学して

「文楽」とゆかり深い『わがまちの魅力』を再発見しましょう！



とき

平成29年10月24日(火)
11:00～12:30 (10:30 開場)

ところ

国立文楽劇場 小ホール (中央区日本橋 1-12-10)

応募締切

10月14日(土)必着

定員

130名(未就学児不可)

内容

- 1 「文楽って？」三業さんぎょう (太夫・三味線・人形)
- 2 中央区ゆかりの演目と文楽人形のお話
- 3 上演「新版歌祭文」お染のくどきしんぱんうたざいもん

※終了後、文楽の舞台製作現場を見学 (限定 30 名)

出演

吉田 和生 (人形浄瑠璃文楽座技芸員・人形遣い・人間国宝)
 豊竹 希太夫 (人形浄瑠璃文楽座技芸員・太夫)
 竹澤 團吾 (人形浄瑠璃文楽座技芸員・三味線) ほか

ナビゲーター
 河内 厚郎 (文化プロデューサー)

参加無料 (事前申込制)
 応募方法は裏面をご覧ください